

平成 27 年 3 月 2 日

腎臓内科（第四内科）に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）
の患者さんまたはご家族の方へ

－臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い－

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 東京女子医科大学第四内科における膜性増殖性糸球体腎炎（MPGN）症例の検討

[研究機関] 東京女子医科大学病院第四内科

[研究責任者] 新田孝作 東京女子医科大学第四内科教授

[研究の目的] 当科における MPGN 症例を新分類に基づき解析し病型ごとの臨床学的特徴を明らかにするとともに残余検体を基礎医学的手法にて解析し MPGN の病因を解明する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

膜性増殖性糸球体腎炎の患者さんで、1977 年 4 月から 2016 年 12 月 31 日の間に当科にて診断（腎生検を含む）または治療を行った方で血清（冷凍保存）や腎生検の残余標本（パラフィンブロック）の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：血液、腎生検残余標本

カルテ情報：性別、生年月日、身長、体重、血圧、主な既往歴、検査結果（血液検査、尿検査、腎生検組織所見）、内服歴、合併症及び有害事象治療歴

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できるデータは匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、患者さんから提供されたデータは匿名化して公表いたします。

*上記の研究に検体およびカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学病院腎臓内科 担当医師 唐澤一徳

電話 03-3353-8111 FAX 03-3356-0293